
私の生

co-g

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

私の生

【Nコード】

N2547D

【作者名】

c o - g

【あらすじ】

友情、愛情、生きる意味。そんなことに苦悩する青年の話

疎外感

私は自分というものを自覚してから自分の醜さという恐怖に襲われてきました。醜さとは外見的にも内面的にもです。おそらくは外見から生み出された醜さが間接的に内面に影響し、内面に害をもたらしたのだらうと今では思います。

生まれた時から私の左目には病があり、人と違う自分というものに恐怖を抱いて生きてきました。(いや、この表現は正しくないかもしれませんが。人からその病を指摘されたりして自覚したのかもしれない。) 毎日、鏡の前に立ち醜い自分を眺め続けました。しかし、人から指摘された違いを鏡は映し出してくれませんでした。鏡は虚像を映すもので私の人との違いというものを映し出してはくれませんでした。ある日、ふと鏡に鏡を映しその中に自分を映し出してみると、そこには醜い本当の私がいきました。その日を境に私は自分の外見というものに恐怖し、「人からの目」というものを強烈に意識し始めました。意識すればするほど人が自分を見て普通とは違う表情で薄ら笑いを浮かべ、私を軽蔑するかのような目で見ているように思えました。私は疎外されるという意識を持ち始めました。そこから私の愛に対する欲求、ひねくれた欲求を持つようになったのかもしれません。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2547d/>

私の生

2010年10月17日04時26分発行